

※全てのお薬にジェネリック医薬品があるわけではありません

お薬代負担軽減のご案内



2026年 1月～ 2026年 6月に処方されたお薬を、ジェネリック医薬品に切り替えた場合、**円** 程度安くなる見込みがあります。

受診された月の負担割合で計算しています。(6 か月合計)

処方されたお薬 (先発医薬品) とお薬代		ジェネリック医薬品に変えると	
ユニシア配合錠 HD (選)	円	円	円軽減
エパデール S900 900 mg (選)	円	円	円軽減
クレストール錠 5 mg (選)	円	円	円軽減
モーラステープ 20 mg 7cm×10cm (選)	円	円	円軽減
その他	円	円	円軽減
合計	円	円	円軽減

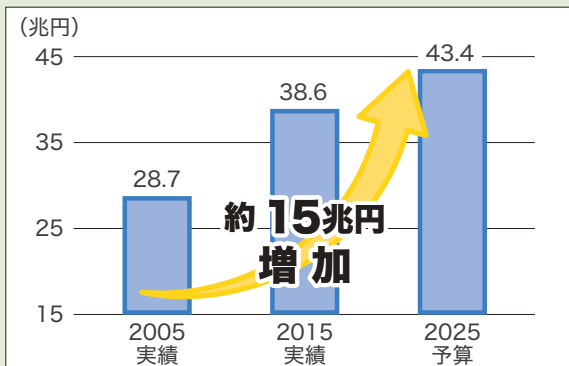
※最大5種類の先発医薬品を記載しております。 ※先発医薬品が効能追加をしている場合などは、効能・効果が異なることがあります。
※明細に記載の金額には特別の料金 (選定療養費) は含まれておりません。



国民医療費は年々増加し、医療保険制度を維持するための負担も増加しています。



社会保障費(医療)に係る費用の推移



出所: 国立社会保障・人口問題研究所「令和5年度社会保障費用統計」
厚生労働省「社会保障の給付と負担の現状(2025年度予算ベース)」
より作成

ジェネリック医薬品を使用

することで、
医療保険制度の維持に
ご協力ください。



**ジェネリック医薬品に切り替えるかどうかは、
かかりつけの医師または薬剤師と十分にご相談していただいたうえで、決めましょう。**

お問い合わせ先

神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8 時～ 21 時)

☎ 0570-083-330 または 078-333-3330

※お問い合わせの内容によっては、専門の担当部署をご案内させていただく場合がございます。



ジェネリック医薬品
神戸市 HP